

## 12. 大竹市最高峰

## 三倉岳 (701.6m)

大竹市



大竹市の北端に鎮座し、ロッククライミングの愛好家が遠方からもやって来る。昔から山の姿が目立った為か伝説話が残っている。麓の栗谷町には三倉岳を神として祀る宮久保神社がある。

大竹市	2017,4,1 推定
<面積>	78.66 km <sup>2</sup>
<人口>	27,444人
<人口密度>	349人/km <sup>2</sup>

【山行日】 11月5日(日) ☆天候: 晴れ

【参加者】 14名 CL谷本進 SL松本妙子

三村 滝 坂井 原田 西田 中島(恵) 中島(靖) 林 高橋 藤原 合志 反田

【コースタイム】

マロンの里(9:05)→瓦小屋山登山口(9:12)→(9:18)三倉岳登山口(9:40)→(10:40)朝日岳(11:05)→(11:20)中ノ岳(11:30)→(11:50)夕陽岳・昼食(12:20)→(12:30)三倉岳(12:40)→(13:40)瓦小屋山(13:50)→(15:15)下山口(15:20)→三倉岳登山口(15:30)→下山口(15:40)→(15:47)マロンの里

【報告】

自家用車4台に分乗、3台はマロンの里で合流、瓦小屋山登山口で4台合流する。ここに1台駐車し、3台に14人全員が乗り三倉岳登山口へ行く。

絶好の天候のもと、雄大な三倉岳をバックに集合写真を撮り、準備体操、自己紹介をした後、ルンルン気分で山に入る。朝日岳への途中、すぐ目の前でロッククライミングをする方たちを見ることができた。朝日岳～中ノ岳～夕陽岳は、スリル満点ながら鎖場を慎重によじ登り、それぞれの頂上で断崖絶壁からの素晴らしい絶景を堪能した。

夕陽岳で他の登山者と談笑したりしての昼食を取った後、三角点のある三倉岳で30周年記念登山写真撮影をし、瓦小屋山へ向かう。いきなりの急な岩場をドキドキしながら、ロープをしっかりとつかんで下り、その後約1時間半、倒木や「うらじろ」の群生など、あまり人が通っていない山道を下りていった。

下山してすぐ、4人の自家用車運転手が出山口(瓦小屋山登山口)に駐車していた1台に乗り込み、三倉岳登山口に行く。そこから4台で、皆が待っている下山口へ引き返し、全員でマロンの里まで行き、ここで解散した。

天気も最高で、スリル感、満足感、達成感たっぷりの山行であったと思います。

(記 谷本進)



三倉大明神を祀る宮久保神社

## 三倉岳には伝え続けられた話がある。

大竹市の歴史について調査を続けてこられた「大竹市歴史研究会」のホームページを見ると三倉岳についてのお話載っている。当研究会に問い合わせると、昭和56年頃に地元の人々から聞き取り調査をされたとのことである。

三倉岳の伝説 ～大竹市歴史研究会HP 栗谷の歴史「三倉岳」より転載～

その昔、三倉岳の裏側、佐伯町浅原への道を尋ねた盲目のお坊さんがいました。

初めに道を聞かれた里の人は、詳しい案内をしませんでした。次に、現在の扇岩のところでお出合った木こりの老夫婦も、このお坊さんに親切に道を教えることなくすれ違いました。そのため、急峻な岩場の多い三倉岳の山中で、目の見えないお坊さんは迷い苦しみ、何日か後に頂上近くの隠坊池で水死してしまいました。そして、再びこのような苦しみがあつてはならないことを里の人に末永く教えるため、大地震を起こしました。この地震によって村は大きな被害を受け、村人はこの祟りを鎮めるために麓の宮久保神社に三倉大名神を祀ったと言われていました。

三倉岳の岩峯の頂きは、古来より神と人間の一時の出会いの場と言われ、この三つの峯は人々の心で美化され、一番高い峯は人々の寿命を司る神の山、中の岳は徳を、低い峯は福をとという意味があるとされています。この神々の守りを得るため、人々はこの峯の登山を奉納するといわれています。宮久保神社の秋の大祭には、ヤマイロ（山入る）の荒行があるそうです。

また、このときの大地震で、三倉岳から大きな岩が落ちてきたといわれ、三倉原の扇岩や栗谷中学校の横の耕中石も、このときに落ちてきたと伝えられています。

その他、**源助くずれ**、**愛猫「たま」を撃つ**というお話が紹介されている。紙面が足りないので掲載できないが、興味ある方はホームページを見て下さい。心痛む話ばかりだが、数百年伝えられてきたのはなぜか考えさせられる。「源助くずれ」は、毛利氏と陶氏(大内氏)の戦いの時代の話だが、この地の人々は、両氏の戦いのはざままで翻弄された悲しみを屹立する三倉岳に託し、伝えようとしたかったのかも。「源助くずれ」をロッククライマーがよじ登る今の時代は平和でいいなと思える。

### 大竹市最高峰三倉岳山頂で



### 今までやまぼうしで登った大竹市の他の山

瓦小屋山 傘山 行者山  
河平連山 米小屋山